



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

西村 よしみ

2017年 8月6日(日)

議員活動報告 NO. 275号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

TEL, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東横口町 17-405

TEL, FAX 864-2009

学校給食を視察

京都市会教育福祉委員会は7月19日、京都市立伏見南浜小学校の学校給食を視察しました。当日の給食は豚肉生姜焼き、汁物、京野菜煮物などが出ましたが、議員も試食。大変おいしくいただきました。全ての中学校にも給食を実現すべきです。



7月21日、京都生活と健康を守る会(生健会)の皆さんと懇談し意見交換をしました(右の写真)。
この団体は、憲法が定める生存権を実現させるため、国や自治体に対して運動を進めています。
この日の懇談では、家賃補助費の切り下げ問題や高齢加算金引き下げ問題、行き過ぎた就労支援の問題等について実態報告がありました。



写真、向かって左側が西村市議

「生活と健康を守る会」と懇談

また、酷暑のなかの対策要望も出されました。
国が生活保護基準を切り下げ、各種加算金を廃止し厳しい生活を強いられています。社会保障費が削られ最低生活費も悪化。命と健康が脅かされる事態で、団体の運動が増々重要となっています。



北梅津学区、夏祭りに参加

西村市議の地元、北梅津学区で初めての地域「夏祭り」が開かれ、西村市議も参加しました。主催は自治連合会。
役員皆さんを中心に、「地域の交流を高めよう」「子供たちに楽しい祭りをつくろう」などと企画し、着々と準備をしてきました。当日は夕方5時から



7月21日は、右京区4カ所で街かど「議会報告」を行いました(下の写真は御室「風電妙心寺駅」前)。
この日の宣伝は御室、嵯峨野、梅津、葛野で実施。西村市議は、敬老乗車証制度改悪や巨大開発など市政報告と共に、国政の問題についても訴えました。

各地で街かど「議会報告」

夜8時まで北梅津小学校グラウンドを会場に開催。
地域の子どもたちや若い人たちも大勢参加。各種団体のテントでは飲み物やかき氷、食べ物が売られました。が早々に売り切れの店もりました。

夏祭りを企画・準備した役員は一日中大変でした。西村市議は出店の皆さんを激励しました。皆さん大変お疲れ様でした。

教育福祉委員会、他都市調査

7月25日から27日まで京都市会・教育福祉委員会の行政視察が実施されました。第一日目の日程は、熊本大学の工学部建築学科、川井氏の講義を聞きました。テーマは「子どもを育む音の環境 保育園施設の音環境のあり方」で、保育園の中の声や音、音楽などの問題です。

ただ、騒音対策の取り組みではありません。保育園のなかで、建物そのものの音響設計の必要性を説きます。
ただの保育園の音楽の「響き」として捉えられるようにするため吸音板を開発して、保育園に取り付けます。
実際に吸音板を取り付けた保育園を訪問。「大きな声を抑制」して保育士の喉枯れが少なくなるそうです。



写真は熊本大学

海外行政視察「反対」
7月11日の市会運営委員会でも海外行政視察が賛成多数により承認されました。
費用は議員一人当たり約100万円、総額1200万円になります。日本共産党議員団は市民の暮らしが厳しうなか実施に反対しました。

